

# 文 化 行 政

## 1 基本方針

近年、少子・高齢化が急速に進み、市民の価値観は多様化しライフスタイルも大きく変容してきた。変化の激しい社会においては、伝統文化や各種文化財、歴史遺産、芸術作品が急速に失われていく恐れがある。これらを埋没させることなく未来に引継ぎ、発展させていくことは喫緊の課題とあってよい。

課題の解決に向けては、単に先人の遺してくれた伝統文化や文化財、芸術の確実な保存を図るだけではなく、市民にこれらの価値を再認識してもらうことが重要であり、このための仕組みづくりが急がれる。

本市はまちづくりの視点の一つに「教育の充実」を掲げている。歴史遺産や文化財の保存と活用により、郷土の歴史や伝統文化に対する子どもたちの理解を深めてもらうとともに、市所有の美術品の展示などを通して、幅広い市民層に郷土の魅力ある文化を再認識してもらう事業を展開する。加えて、市民の主体的な郷土文化の保存と振興の活動を支援する。



新 発 田 城

## 2 文化行政

文化財の維持管理を計画的に行い、その保全と活用に努め、地域に根付く文化を市民に再認識してもらうとともに、伝統文化が継承され、発展するよう、郷土に興味や関心が持てる施策を展開する。

○ 地域の文化財の適正な保存と活用を推進し、市民の歴史に対する理解や関心を深めてもらうとともに、市内外に新発田の歴史文化を発信する。

### (1) 民俗芸能保存のための支援

昭和20年以前から伝承されている獅子舞、盆踊りなどの民俗芸能保存団体が行う道具の購入・修繕や民俗芸能の公開、後継者育成に係る経費に対し補助を行う。

### (2) 新発田城の公開

国指定重要文化財である新発田城表門・旧二の丸隅櫓及び復元した辰巳櫓を公開（4月～11月）するとともに、櫓および城内の適正な維持管理を行う。

### (3) 五十公野御茶屋の公開

新発田藩主の別邸で、国指定名勝に指定されている五十公野御茶屋庭園の建物を公開（4月～11月）するとともに、建物の燻蒸と庭木の剪定などの維持管理を計画的に実施する。

### (4) 文化財の調査／文化財調査審議会の開催

市内に潜在する文化財の調査を進め、新たに市が指定すべき文化財については、文化財調査審議会へ諮問する。

### (5) 指定文化財の保存修理支援

指定文化財を適正に保存・活用し、文化財を後世に伝えるため、所有者の行う修繕にかかる経費に対し、補助を行う。

### (6) 新発田城の石垣調査

災害などで万が一石垣が崩れた場合に、元の状態に積み直せるよう、石垣全体の詳細なデジタル写真データと、石垣の動きを把握するための「定点観測」を行い、断面図を作成する。

今年度も引き続き、石垣の動きを把握するための測量観測（定点観測）を行いながら、石垣の状態と変化を正確に記録する「石垣カルテ」を作成する。

- (7) 文化財保存活用地域計画の策定  
市内の文化財の保存と活用を図るため「新発田市文化財保存活用地域計画」を策定する。
- (8) 新発田城の耐震化  
国指定重要文化財の新発田城表門及び旧二の丸隅櫓について、耐震基礎診断を実施する。

### 3 埋蔵文化財

遺跡の存在・状態を適切に把握し、開発によって破壊される遺跡は発掘調査によって記録し、情報として保存する。調査の結果は報告書にまとめて公開し、遺跡情報・出土品の保存と活用を図る。また、これらの埋蔵文化財を適切に保存・活用し、広く公開して市民の郷土理解を深めるための機会を提供する。

- (1) 埋蔵文化財の発掘調査
  - ・埋蔵文化財包蔵地を把握・周知するための分布調査  
県営ほ場整備事業予定地区内などを踏査する。
  - ・遺跡の保護を目的とする、開発調整のための試掘・確認調査  
県営ほ場整備事業（西江地区ほか）、民間開発事業（金堀遺跡ほか）などに先立ち調査を行う。
  - ・開発に先立つ本発掘調査に伴う整理・報告書作成作業  
遺跡情報の記録保存のため現地調査を実施した、県営ほ場整備事業（松浦地区）の石蔵遺跡等の本格整理・報告書作成等を実施する。
  - ・小規模開発に伴う工事立会い調査  
上下水道工事、県営ほ場整備暗渠工事ほかで実施する。
- (2) 埋蔵文化財の普及・活用
  - ・市内小学校での社会科出張授業（6年生の歴史授業で、市内の出土品を公開・解説）
  - ・加治川展示室での出土品などの展示・公開。
  - ・イクネス中央図書館での出土品展の実施
  - ・各種博物館等への展示資料の貸し出しなど



R3.4 加治川展示室の見学（展示品解説）

# 文化芸術振興室

## 1 基本方針

文化芸術を身近に感じられるまちづくりの実現のため、音楽や演劇などの舞台芸術をはじめ、絵画などの美術作品の創作や展示、日本の伝統文化に親しむための茶会の開催など、幅広い文化芸術活動を推進することで、市民の生きがいつくりと文化芸術に親しむ心の醸成に寄与する。

事業実施にあたっては、市の文化芸術施策の拠点である市民文化会館を効果的に活用し、市民への文化芸術活動の発表の場の提供と優れた文化芸術を鑑賞する機会の拡充を行い、さらなる文化芸術の振興を図る。

## 2 重点事業

### (1) 教育鑑賞事業

市の芸術文化活動の拠点施設として「ひとづくり」、「生きがいつくり」に寄与する事業を実施し、優れた舞台芸術を鑑賞する機会を提供する。

### (2) 文化創造事業

市内等で活動する文化・芸術団体および個人に対して、日ごろの練習成果を大ホールで発表する機会を提供することを通して、市民の芸術・文化活動の活性化を図る。

### (3) 全国「花嫁人形」合唱コンクール運営事業

新発田市出身の抒情画家・落谷虹児が作詞した唱歌「花嫁人形」を後世に歌い継ぐとともに、虹児のふるさと・新発田を全国に発信することを目的とした全国合唱コンクールを開催する。令和4年度は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、新潟県内の参加に限定した特別開催「新潟大会」として開催する。

### (4) 市展運営事業、茶会開催事業

市民の文化・創作活動を活発化し、伝統文化を醸成するため、「新発田市美術展覧会・ジュニア展」、「市民茶会、呈茶席」を開催する。

### (5) 美術品展示事業

市民に文化芸術にふれる機会を提供するため、市にゆかりのある作家や作品の美術展覧会を開催する。

### (6) 落谷虹児記念館活用事業

魅力ある企画展や回遊展を開催し、落谷虹児の作品を広く市内外に紹介し、文化芸術の振興を図る。

### (7) 貸館事業

日ごろの学習や練習の場を提供することを通して、市民の自主的、主体的な芸術・文化活動の振興に資する。

(8) 施設管理

施設の耐用年数が経過し老朽化が著しいことから、利用者の安全・安心を図るために、日々の点検、計画的な改修に努める。

◆教育鑑賞事業◆

本格的な各種舞台芸術をはじめ、地元出身アーティストの育成支援や青少年の芸術文化に対する感性を育む公演を企画し、安価な料金で鑑賞する機会を提供することで芸術文化の普及・振興を図る。

開催日	演目	備考
7月3日(日)	新発田あやめ寄席 「春風亭昇太・林家たい平 落語会」	出演：春風亭昇太、 林家たい平 ほか
7月4日(月) ～8日(金)	小・中学校教育鑑賞事業 中学校の部 「新潟・フィルハーモニック コンサート」	主催：小・中学校教育鑑賞事業 実行委員会 公演委託：新潟・フィルハーモニック
7月24日(日)	新発田出身アーティストセレクション Vol.13 「うたびとジョイントコンサート」	公演委託：SAS 公演実行委員会
7月31日(日)	山形交響楽団 新発田公演	公演委託：山形交響楽団
9月4日(日)	鈴木康弘・太田裕美・細坪基佳コンサート	共催：下越音楽鑑賞協会
9月6日(火) ～13日(火)	小・中学校教育鑑賞事業 小学校の部 「新潟・フィルハーモニック コンサート」	主催：小・中学校教育鑑賞事業 実行委員会 公演委託：新潟・フィルハーモニック

◆文化創造事業◆

文化団体等へ活動発表の場を提供することで、芸術文化活動の普及拡大を図る。

開催日	演目
5月8日(日)	箏・三絃・尺八演奏会
6月12日(日)	ライトミュージックコンサート
6月19日(日)	市民コンサート 2022
7月17日(日)	合唱のつどい

8月20日(土)	高校音楽祭
9月25日(日)	新発田市音楽文化協会定期演奏会
10月16日(日)	秋を彩るバレエ・日舞・フラダンス
10月23日(日)	伝統芸能のつどい(能楽/詩吟・吟舞・剣武)
4月17日(日)	秋の民謡とおどり ※令和3年度の延期公演
11月6日(日) 【中止】	新発田マジック文化祭
随時	会館ピアノ

※中止の事業については、新型コロナウイルス感染拡大の影響によるものです。

[昨年度開催の様子]



◇市民コンサート 2021



◇假屋崎省吾フラワーデモンストレーション&トークショー

◆全国「花嫁人形」合唱コンクール運営事業◆

事業名	開催日	参加募集対象
「花嫁人形」合唱コンクール 新潟大会	10月9日 (日)	県内の合唱団体(募集:20団体)

◆市展運営事業◆

事業名	開催日	備考
第51回新発田市美術展覧会 併催:第50回新発田市ジュニア展	10月15日(土) 19日(水)	会場:カルチャーセンター

◆茶会開催事業◆

事業名	開催日	備考
市民茶会	6月19日(日) 【中止】	会場：清水園・石泉荘
呈茶席	令和5年3月	会場：調整中

◆美術品展示事業◆

事業名	開催日	備考
新発田市所蔵美術作品展	11月18日(金) ～ 27日(日)	会場：生涯学習センター

◆落谷虹児記念館活用事業◆

事業名	開催日	備考
企画展 進化する美人画 池永康晟×落谷虹児展	4月26日(火) ～ 7月31日(日)	会場：落谷虹児記念館
企画展 開館35周年記念展	8月9日(火) ～ 10月23日(日)	会場：落谷虹児記念館
企画展 木版画の巨匠 斎藤 清 展	11月1日(火) ～ 1月29日(日)	会場：落谷虹児記念館
企画展 少女倶楽部創刊百周年記念展	令和5年 2月7日(火) ～ 4月16日(日)	会場：落谷虹児記念館
開館35周年記念イベント ～絵と音楽でつづるファンタジーの世界～ 落谷虹児の「人魚姫」	9月18日(日)	会場：市民文化会館

※中止の事業については、新型コロナウイルス感染拡大の影響によるものです。

# 図 書 館

## 1 基本方針

### (1) 基本理念

新発田市立図書館の基本理念を次のとおり定めます。

すべての人たちの学びを支え培う、知と情報の拠点  
— ひと、まち、活動をつなぎ、歴史をつむぐ —

### (2) 図書館基本方針

基本理念に基づき、次の4つの基本方針を柱として、図書館運営を進めていきます。

#### ① 暮らしに役立ち利用しやすい図書館

- ア 生涯学習や課題解決を支援する資料、情報の整備と提供
- イ 地域の特性に応じた分館の充実
- ウ 高齢者、障がい者、乳幼児などにやさしい環境とサービスの充実
- エ 誰でも居心地が良いと感じる空間の提供

#### ② 子どもの心を豊かに育む図書館

- ア 幼い時期から本に親しむ機会の提供と環境の整備
- イ 読書習慣の形成に向けた支援
- ウ 読書活動を支えるボランティアの養成と支援
- エ 学校図書館との連携と支援

#### ③ 郷土の歴史や文化を大切にする図書館

- ア 未来へ向けた新発田市の歴史の継承
- イ 新発田市の歴史や郷土についての学びと発表の場の整備
- ウ 歴史で繋がるコミュニティと賑わいの創出

#### ④ 市民とともに創る開かれた図書館

- ア 市民と協働する運営体制の構築
- イ 図書館利用の普及とPR及び情報発信の強化
- ウ ボランティアの養成と協働

## 2 中央図書館

### 運営方針

図書館の4つの基本方針に基づき、中央図書館の運営を進めていきます。

- イクネスしばたの核として、こどもセンターやキッチンスタジオ等それぞれの施設の活動を繋ぐ役割を担い、複合施設としての機能を十分に生かせる事業を実施します。
- 生涯学習支援のため、乳幼児から高齢者まで幅広い利用者のニーズに応えられる資料や情報の収集と提供など読書環境の整備に努めます。
- 新発田市子ども読書活動推進計画の基本方針に基づき、関係機関・団体等と連携し子どもの読書活動の推進に取り組みます。
- 市民団体であるイクネスサポータークラブと協働で事業を進め、開かれた図書館を目指します。
- 分館・分室については、地域の実情に応じた読書環境を整備し、サービスの向上に努めます。



夏休み工作教室  
「火焰土器の鶏頭冠をつくろう」



職場体験の中学生が作成した  
「おすすめ本のPOP」

#### (1) 分館・分室

分館・分室	場 所	開設日・時間	貸 出
豊浦分館	豊浦地区公民館内 新発田市乙次 26-2 電話 22-2081	毎日 9:00-21:20	中央館、歴史図書館を含む5館合計で10冊まで。 期限は2週間。 ※貸出の場合は、 【利用者カード】 をご用意ください。
紫雲寺分館	紫雲寺地区公民館内 新発田市稲荷岡 2371 電話 41-2291	毎日 9:00-21:00	
加治川分館	加治川地区公民館内 新発田市住田 501 電話 33-2433	毎日 9:00-21:20	
五十公野分室	五十公野コミュニティセンター内 (旧ふるさと会館) 新発田市五十公野 4930-1	日曜日 第2,4土曜日 9:30-11:30	各分室4冊まで。 期限は2週間。  ※貸出の場合は、各分室の手続きに従ってください。
松浦分室	松浦農村環境改善センター内 新発田市法正橋 676	祝日を除く 月曜日～金曜日 8:30-17:00	
川東分室	川東コミュニティセンター内 新発田市下羽津 1908	毎週日曜日 10:00-12:00	
佐々木分室	佐々木コミュニティセンター内 新発田市則清 956-1	火曜日～金曜日・日曜日 13:00-16:30 土曜日 9:30-16:30	

- その他に配本所が、住吉、赤谷、菅谷、七葉にあります。

## (2) 令和4年度 中央図書館事業計画

行事名	開催月日・会場	内容
こども読書週間週間行事 「本をかりて BINGO!!」	4月22日(金)～5月11日(水) 会場：2階 児童図書フロア	ビンゴカード(2種類)のマスに記載しているテーマに関する本を選んで借りて読み、ビンゴを目指す(幼児～小学生)
わいわいどうぶつおはなし会	6月26日(日) 会場：2階 多目的室4・5	幼児～小学生を対象とした動物が出てくる絵本や紙芝居の読み聞かせ
ビブリオバトル	6月26日(日)・12月4日(土) 会場：1階 多目的室1	発表者おすすめ本の中から聴衆の投票で優勝本を決める書評合戦 サポータークラブ「新発田市立図書館利用者友の会」、「敬和学園大学図書館愛好会ライブラリオ」と共催で実施予定
しばたの心継承プロジェクト 「めざせマスター新発田あれこれクイズ」	8月3日(水)～8月24日(水) 会場：2階 児童図書フロア	小学生を対象とした中央図書館の資料を使った新発田に関する事柄についての調べ学習
夏休み工作教室 「オリジナルエコバッグ&しおりを作ろう」	7月31日(日) 会場：1階 多目的室1	小学生1～3年生と保護者を対象とした工作
雑誌リサイクルフェア	9月10日(土) 会場：1階 多目的室1	希望者に保存期限切れの雑誌を無償で譲渡する
読書週間行事「図書館見学ツアー」	10月上旬～11月中旬 会場：館内及び多目的室6・7	小学生と保護者を対象として、普段見ることが出来ないバックヤードなどを含めて見学してもらう
読書週間行事「本のなる木」	10月上旬～11月中旬 会場：2階	お気に入りの1冊を利用者に紹介してもらい、掲示する
新春企画 「本のおみくじ」	1月4日(水)～ 会場：1～3階 図書フロア	おみくじに書かれたおすすめ本を貸し出す
図書館見学 「インターネットを使ってみよう」	2月～3月 会場：2階 多目的室6・7	インターネットを使った図書館利用について案内する
絵本や紙しばいの読み聞かせ	毎週土曜日 10:30～11:00 会場：2階 多目的室3 ほか	読み聞かせボランティア「おはなしのとびら」による読み聞かせ
	毎月第2日曜日 15:00～15:30 会場：2階 多目的室3	読み聞かせボランティア「おはなしばたぼん」による読み聞かせ
	毎月第3金曜日 10:30～11:00 会場：2階 多目的室3 ほか	読み聞かせボランティア「おはなしのとびら」による「ちいさいひとたちのためのおはなし会」(0～2歳児)
指人形とおはなし	毎月第2土曜日 14:00～14:30 会場：2階 多目的室3	ボランティア「指人形カップ」による指人形と読み聞かせ
学校出前読み聞かせ	随時 会場：市内小学校	読み聞かせボランティア「おはなしのとびら」による読み聞かせ
ブックスタート (市健康推進課主管)	第1・3水曜日 会場：保健センター	ブックスタートについての説明と読み聞かせの実演(対象：3か月健診受診親子)
企画展示	各季に企画展示実施 会場：2階展示室	テーマに沿った図書の展示など

### 3 歴史図書館

#### (1) 運営方針

図書館の基本理念及び基本方針に示された「郷土の歴史や文化を大切にする図書館」に基づき、次のとおり歴史図書館の運営を進めていきます。

- ①これまで図書館が所蔵してきた歴史資料・郷土資料を引き継ぎ、適正な状態で管理します。
- ②歴史資料を所蔵している個人や団体と連絡を密にし、資料の散逸を防ぐとともに、市域全体の歴史資料保存に努めます。
- ③収集した資料や情報を、多くの人がわかりやすく検索して調べることができる仕組みを構築します。（デジタルアーカイブズ化）
- ④幅広い利用者確保のために、夏休みの子ども向け事業を実施するほか、地域の歴史を魅力的に伝え、地域を知る楽しさの醸成のため、「まち歩き」など、史跡を活用した事業を実施します。

#### (2) 令和4年度 歴史図書館事業計画

##### ①展示室1

行事名	開催期間	内 容
春季通常展 「新発田藩の歴史資料」	4月9日（土）～ 6月12日（日）	本丸庭園図のほか、令和3年県指定文化財となった「新発田藩資料」の展示
夏季企画展 「古文書で読み解く徳川将軍と溝口家」	7月1日（金）～ 9月19日（月祝）	将軍と大名の主従関係を象徴する「領知宛行状」から政権の継承儀礼を読み解く
秋季企画展 「五十公野から赤谷への道」	10月1日（土）～ 12月18日（日）	新発田から五十公野を經由して赤谷へ至る会津街道沿いの交通、物資の流通の歴史を紹介
冬季通常展 「明治維新と新発田藩」	1月14日（土）～ 3月26日（日）	異国船の来航から、廃藩置県に至るまで明治維新の転換を市内に残る資料から紹介

②展示室 2

行事名	開催期間	内 容
新発田藩と佐渡島	4月6日(水)～ 8月7日(日)	「佐渡金山」が世界遺産登録への推薦が決まり、市が所蔵する佐渡の絵図など展示
大倉喜八郎と大倉製糸	8月13日(土)～ 12月18日(日)	蔵春閣竣工を記念し、中央図書館と連携した関連資料の展示

\*このほか、季節や風俗などに合わせた所蔵資料を展示する。

③企画事業

行事名	開催期日(会場)	内 容
城下町まち歩き (全4回)	5月14日(土)	清水谷編
	9月17日(土)	四之町編
	10月8日(土)	札ノ辻編
	11月12日(土)	外ヶ輪編
講演会(全3回)	7月9日(土) (歴史図書館)	「幕末の異国船来航と新潟・佐渡の海防」 新発田中央高等学校教諭 高橋 拓也氏
	7月16日(土) (歴史図書館)	「文書の様式にみる江戸幕府と新発田藩」 元高校教諭 阿部 洋輔氏
	11月26日(土) (歴史図書館)	「博物館と学芸員」 県立歴史博物館課長代理 山本 哲也氏
子ども体験イベント	8月6日(土)	行列屏風デザイン・うちわづくり
	8月20日(土)	新発田城石垣入門
古文書相談会	随時 (歴史図書館)	市民が所蔵する古文書の持ち込み調査、解説